

タイトル 歯科システムにおける業務効率化・リモートワークの取組

リモート
アクセス

申請事業者：あみ歯科医院（宮崎市）
業種：製造業・その他

コンサル事業者：株式会社システム開発（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業



ポイント リモートワークにより業務の分散化と効率化を実現！

取組の概要

導入部門：歯科診療（5名体制）
導入業務：受付業務（2名体制）レセプト業務（2名体制）
目的：業務の分散化とリモートワークの実現
ツール：歯科カルテシステム（PrecioSmart）
手法：複数台での運用とリモートワーク
規模：予約 35件/日 2名体制の業務
レセプト 300件/月 2名体制の業務
導入費用：1,800千円（ソフトウェア 1,550千円：コンサル 250千円）

導入前

- 受付業務、カルテ入力 → システム1台で複数人対応
- レセプト業務 → システム1台で診療業務の合間に作業を行う



導入後

- 受付業務、カルテ入力 → システムを複数台で対応
- レセプト業務 → 作業場所選ばず。リモートワークの実現。

取組の背景

- 新型コロナの影響下、会計待ちの患者で待合室が密にならないようにしたい。
- 診療室内でのみシステム利用が可能なため業務が非効率と考える。
- 作業場所を選ばずに自宅からでも業務を行いたい。
- 複数のスタッフで業務の分散化を図りたい。



- システムの複数台導入により業務の効率化を期待。
- 複数台の運用により、診療後に患者を待たせることなく業務ができる。
- リモートワークの実現により場所を選ばず業務ができる。

取組の成果

- 会計業務のスピードアップにつながり待合室の密を防ぐことができた。
(会計待ち、平均14分/人を要した時間を3分/人まで短縮)
- システムのバージョンアップによりリモートワークが可能に。
- システムの複数台導入により業務の効率化が可能に。
(レセプト業務、30時間/月の業務が6時間/月まで短縮)
- 副産物として、訪問診療での入力業務につながる。
- 自宅での作業が可能になり日中は診療業務に集中できる。